福島市教育委員会定例会会議録 福島市役所 9階903会議室 1 場 所 令和3年2月24日 午前9時00分 2 日 時 3 出席者 教育長 古関明善 教育長職務代理者 佐藤玲子 委員 渡邊慎太郎 委員 篠木雄司 委員 高谷理恵子 4 欠席者 5 説明のため出席した職員 教育部長 矢吹淳一 教育部次長兼教育総務課長 清野浩 学校教育課長 横山貴英 教育施設管理課長 阿部和彦 教育研修課長 丹治秀樹 生涯学習課長 小野 浩 中央学習センター館長 鈴木圭子 図書館長 安食徹 教育総務課課長補佐兼庶務係長 秋葉英紀 6 議事内容及び経過 (1) 開 会 午前9時00分 (2)日程 本日1日間 (3)署名人の決定 委員 篠木 雄司 委員 委員 高谷 理恵子 委員 (4) 記録係 教育総務課庶務係主査 半沢隆行 教育長 お諮りする。 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項において「教

育委員会の会議は公開する。ただし、人事に関する事件その他の事件に ついて、教育長又は委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数 で議決したときは、これを公開しないことができる。」となる。 本日の議案のうち、議案第14号及び第15号は人事に関するものであ るため、非公開として会議の最後に協議としてよろしいか。 教育委員 (異議なし) 1 議事 議案第4号 福島市教育振興基本計画策定の件 教育総務課長 (議案第4号資料により説明) 異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。 教育長 議案第5号 福島市学校給食長期計画2021策定の件 教育施設管理課長 (議案第5号資料により説明) 篠木委員 アレルギー表記がわかりやすい。 渡邊委員 公会計にすることにより最も変化することはなにか。 教育施設管理課 材料費など収入金は学校での通帳管理を行っているが、市の予算化 することで安定的に食材を提供できるものと考えている。市の予算 となるため議会上程する一つとなる。 渡邊委員 督促も一括して市で行うことも想定されるか。 教育施設管理課長 想定している。 教育長 異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。

議案第6号 第	34次福島市子ども読書活動推進計画策定の件
図書館長	(議案第6号資料により説明)
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。
議案第7号 令	3和3年度福島市教育委員会アクションプラン策定の件
教育総務課長	(議案第7号資料により説明)
渡邊委員	努力目標からこのアクションプランに変えていただいたことは良い
	と思う。以前にも申し上げたが、教育振興基本計画と努力目標の関
	係の整合は意識した方が良いと感じていた。
	更に良くするのであれば、アクションプランと教育行政評価を連携
	させてもらうと意味が出てくると思う。
	教育振興計画、アクションプランと比べると、若干、教育行政評価
	は違う部分もあるが、教育委員会としては、実施している事業全体
	の把握と評価に生かせると思う。
教育総務課長	ご意見のとおり考えている。教育に限定して策定した計画と行政評
	価もリンクするようにその間にアクションプランを位置付けたもの
	である。
	一つ一つの事業評価ではなく基本施策の中で指標と絡めて評価して
	いく考えでいる。
高谷委員	重点的に実施していくものが見えやすくなったと思う。
	大学において学生に良くないこととして注意するような文章がリー
	ディングスキルテストに出てくることがある。相手に分かりやすく
	文章作成する方向とリーディンスキルテストと必ずしも合致しない

	ことがある。
	その辺の取扱いについて、子どものためになるリーディングスキル
	テストを選別して実施いただければと思う。
教育研修課長	リーディングスキルテストの結果を上げることが目標ではなく、読
	解力の向上を授業の中でどのように実施していくのか、どのように
	授業に落とし込んでいくのかというのが最大の調査研究の目的であ
	るため、実態を捉えるためのリーディングスキルテストと捉えてい
	る 。
	ご指摘の部分は十分に注意しながら行っていく。
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。
議案第8号 孝	改育費予算3月補正予算見積書の提出について
教育部次長	(議案第8号資料により説明)
渡邊委員	耐震工事は校舎を優先させ、その後に運動施設などを行ってきたと
	認識しているが、校舎は実施すべきものは終わったということでよ
	いか。
教育施設管理課長	校舎について、実施できるところは完了している。運動施設も進め
	ているが、その中で改修しないといけないというのが瀬上小学校、
	西信中学校である。そのほか渡利中学校、余目小学校もあるが、今
	年度実施設計を行う予定である。
	実施できるところとしては、これにより完了となる。
篠木委員	トイレ洋式化の令和3年度80. 2パーセントというのは、施工でき
	るところまでということで、その他は施工できないという理解で良

	いか。
教育施設管理課長	当初からすべてを洋式化することを目指していない。和式を残すと
	ころもある。学校の状況によって、洋式を増やしてほしい旨の要望
	があれば対応も考えている。
佐藤委員	8 0パーセント達成で終了ということでよいか。
教育施設管理課長	そのように考えている。
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。
議案第9号 名	令和3年度教育費当初予算の提出について
教育部次長	(議案第9号資料により説明)
渡邊委員	二十歳のチャレンジプロジェクト事業に関して、成人式の例年の予
	算規模はどのくらいか。
生涯学習課長	500万円弱くらいであるが、今回の予算は、シャトルバス、会場
	経費に関する最低限の費用を見込んだ。
渡邊委員	記念品代はどうするのか。
生涯学習課長	不足が生じた場合、実行委員会形式になるが、クラウドファンディ
	ングも想定している。
篠木委員	福島養護学校の校舎に関して、校舎は通常60年程度使用すると以
	前確認した。規模的な話として、支援が必要な子どもが増えてきて
	いる状況の中で、現在、教室が少ないと聞いたが、今後の見通しは
	どのように見ているのか。
教育施設管理課長	現在進めている改築工事は、現状を維持するような作りにしている。
学校教育課長	急激に増えてくるような状況になれば、市内にある他の支援学校と
	いる状況の中で、現在、教室が少ないと聞いたが、今後の見通しは どのように見ているのか。 現在進めている改築工事は、現状を維持するような作りにしている。

	調整していくが、今回は出来る範囲の中での改築となっている。	
渡邊委員	森合幼稚園の改築検討が二年ほど前にあったと思うが、所管が変わ	
	ったということか。	
教育施設管理課長	土地建物は教育委員会で所管している。こども未来部で新しい計画	
	を昨年策定したが、その中で、中央地区の需要供給バランスを鑑み	
	て森合幼稚園を残すとなれば、幼稚園・保育課と協議のうえ、建て	
	替えも検討することになると思う。	
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。	
議案第 10 号	福島市立学校条例の一部を改正する条例制定の件	
学校教育課長	(議案第 10 号資料により説明)	
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。	
議案第11号	財産取得の件	
学校教育課長	(議案第 11 資料により説明)	
渡邊委員	入札による購入か。	
学校教育課長	入札である。	
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。	
議案第12号	福島市学校運営協議会設置規則制定の件	
学校教育課長	(議案第12号資料により説明)	
渡邊委員	第3条関係であるが、すべての学校を対象にするのではなく、指定	
	した学校で、かつ、ただし書きがポイントで、複数の学校で統一的	

	な授業運営を図るためもので、それを目的にしていると理解してよ
	いか。
学校教育課長	理解のとおりである。すべてに実施していくものではない。
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。
議案第 13 号	福島市奨学資金給与条例施行規則及び福島市学習センター条例施行
	規則の一部を改正する規則制定の件
教育総務課長	(議案第13号資料により説明)
篠木委員	押印不要はデジタル化の一環であるのか。全体としてはなくなる方
	向で動いているのか。どのくらいの割合が押印不要となるのか。
教育総務課長	押印が必要なものは引き続き求めていく。以前から押印見直しは言
	われていたが、きっかけとしては新型コロナウイルス感染症対策が
	影響している。
教育部長	市全体で押印を必要としている手続きは2,234件。そのうち、
	年度内に 1,908件を押印不要にすることで 85.4パーセントが
	不要となる。
高谷委員	教育相談についても押印不要、オンライン手続きを進めてもらうと
	利便が良くなる。
教育研修課長	例年であると、来庁のうえ申請を出してもらうスタイルであったが、
	新型コロナウイルス感染防止のため電話受付も対応している。
教育長	異議ないため、本議案を原案のとおり承認する。

2 教育長報告事項 ・ 第7次生涯学習振興計画策定の件 生涯学習課長 (教育委員会定例会提出事項別冊により説明) 3 教育委員報告事項 渡邊委員 文部科学省主催のオンライン会議に参加したが、非常に有意義であ った。しかし、時間が足らず質疑応答の時間がなかった。 選択制の分科会を二つ実施したが、むしろ、一つの分科会に絞って 実施すれば質問もできたように感じる。 二つの分科会のうち、一つでは「各教育委員会の特色ある教育活動」 として中学生ドリームアップ事業を紹介させていただいた。 他市の報告では、当該市授業スタンダードとして、全教職員に配布 して同一視点で振り返りができるようにしている。 また、いじめゼロ子どもサミットとして、各学校の代表者が参加し、 いじめを無くすための協議をしている。本市での子ども議会に当た ると思うが、代表者が参加した場合のその後の学校へのフィードバ ックについてどのような工夫をしているのか質問をしたかったが、 時間の都合で叶わなかった。 その市では外国人の児童生徒が多いという特徴があるが、その児童 生徒を中心とした半年間の適応指導教室を実施していた。 4 その他 教育総務課長 (教育委員会定例会提出事項 P24により説明)

① 次回の定例会の開催について

令和3年4月7日(水)午前9時00分から市役所9階903会議室

② 今後の主な行事予定について

教育長・教育委員の出席が予定されている事業を周知。

③ 今後の定例会の開催について

5月定例会は、5月6日(木)午前10時00分から市役所9階903会議室で

開催予定

④ 今後の教育委員会協議会の開催について

次回定例会終了後に開催

10時23分休議

教育長、教育委員、教育部長、教育部次長、学校教育課長を除いて退室。

以下、非公開。

10時24分再開

議案第14号 福島市公立学校教職員等異動の内申について

議案第15号 指導主事等の人事異動について

学校教育課長により説明。説明後は資料回収。

以上終了	午前10時33分
	記録半沢隆行
	委員
	委 員
·	